かぜぐみだより No.9

令和８年１１月１６日

わくわくきらきらうんどうかいを経験し、子どもたちは、戸外・室内ともに色々なクラスの友達とかかわりながら遊ぶ楽しさを感じています。今回のクラスだよりでは主に室内の遊びの経過をお知らせします。



おばけやしきから 妖怪レストランへ





目玉を付けたら妖怪っぽくていい感じ！

“イメージに近づけるにはどんなものを使えばいいかな”と考えて素材を選んで作っています。

よく見えるように大きな看板にしよう！



たくさんの友達に来てほしい思いから、お店を戸外で開いたり、２階でやっていることが分かるような看板を作ったりして、困ったことを解決できる方法をその都度、仲間と考え、試しています。



妖怪と一緒に、カシャ！かわいく撮れました～★





色々な妖怪の特徴を知っている子どもたちだからこそ思いつく、面白いメニューがたくさん！
食事ができるだけではなく、妖怪になれるコーナーや妖怪と写真が撮れるフォトスポットを作る等、“お客さんに楽しんでもらいたい”という気持ちが強く表れています。

自然物を使って



もっと並べて貼ってみよう！



２階建てやからすべり台をつけようかな。

自然物特有の色や模様の違いを発見したり、高さを合わせるためにいくつかの木片を比べたりする等、形や大きさの概念にも気付き始めています。

色々な自然物や木片、段ボールなどを組み合わせて家を作ったり公園を作ったりしています。自然物の形から連想したり、作りたいものに合わせた素材を見つけたりしています。

指人形づくり



細かいパーツをどこに付けるのか考えていたり、毛糸を三つ編みにして髪の毛にしたり等、細部まで工夫が見られます。

「こうすればできるよ」と友達にやり方を知らせたり、友達の作品を見て「私もやってみようっと」と同じように作ったりしています。



次はピンクの髪にしようかな～。

いいね！かわいい！



折り紙で爪を作ったことから、“指に刺すとお人形になりそう”と模様付きの折り紙やレース・キラキラシールなどを使っておしゃれな人形を作っています。【おうちを作りたい】【お話を考えて皆に見てほしい】という次の目的をもち、毎日少しずつ作り進めています。

ドングリごまづくり



僕のコマ、めっちゃ回るから見ててよ！

こうすれば棒が抜けないから大丈夫！





はな・ことりの友達を誘えるように遊びをテラスに引っ越しし、宣伝のための看板を作ることも思いつきました。

色々な大きさや形のドングリに楊枝を差し、色を塗ったり、シールで飾り付けをしたりしたこまを「たくさんの友達に来てほしいから」といくつも作っています。回し方にもコツがあり、他のクラスの友達にレクチャーするようになりました。

明日の参観は保育室での好きな遊びの様子を見ていただく予定です。お客さんとして参加していただいても構いません。夢中になって遊ぶ姿や、友達と一緒に同じ目的に向かって活動する姿を見ていただき、子どもたちの思いのつまった遊びの中の製作物もじっくり見ていただけたらと思います。
学級懇談会では、SNS 等インターネットとの付き合い方から子どもの人権について考え合いたいと思います。よろしくお願いいたします。